（様式第１号）

令和 年 月 日

地方独立行政法人

大阪産業技術研究所　理事長 様

（代表企業）

住 所

企業名

企業の代表者

連絡担当者

所属、職名：

氏名：

電話番号：

E-mailアドレス：

「万博を契機としたものづくり中小企業の技術開発支援事業」

助成事業申請書

標題の助成事業について交付を受けたいので、万博を契機としたものづくり中小企業の技術開発支援事業助成金交付要綱第４条の規定により、次のとおり申請します。

１助成事業の課題名

２添付書類

・実施提案書（様式第1－1）

・開発計画（様式1－2）

・法人概要（様式1－3）

・決算書（代表企業のみ）

（様式第１－１）

(様式１－1)　実施提案書は合計枚数は最大4ページを厳守して下さい。

実施提案書

|  |
| --- |
| 1．企業紹介　（事業　マッチング適性） |
| ・○○は材料の開発をしており、として○○を扱っている  ・○○は事業として金属を扱っていて○○  ・電子材料として○○を必要とされている。  ・万博、Society 5.0を目指して電子材料の開発に参入する  ・優れた○○特性を持つ材料を扱っている |
| 2．応募分野　（該当に☑） |
| * Ａ：高速通信（Beyond 5G）用低誘電損失型プリント配線基板ならびにその材料（樹脂、接着剤等化学品、回路形成に必要な材料等）や技術の開発 * Ｂ：高速通信（Beyond 5G）用電磁波シールド、アンテナならびにその材料や技術に関わる開発 * Ｃ：高速通信（Beyond 5G）技術に求められるその他の材料や技術の開発 |
| 3．開発課題について |
| １）開発するもの  開発目標①（必須）（万博での展示を目指す主な開発物とその用途など。ただし、試作サンプル程度でよい。）  開発目標②（開発物としてある程度、目途がつきそうなもの）  開発目標③（さらにチャレンジしたいもの）  ２）全体計画の概要（狙い、開発コンセプト、計画）  例）現在○○を行っている。○○が足りない。〇年●月までに開発を目指す。さらに、この材料はこのような応用が考えられる。この製品にむけての材料開発を行う。  例）プリント基板を開発している。耐熱性はあるので、低誘電にむけて～を行う。  例）この材料特性は電磁波シールドに適しているデータがある。今後この材料を加工しやすく～  （3年間の開発計画については別様式1－2に記入） |
| 4．開発体制　（所在地、企業規模などは問わない。どの開発に関与するかを示すこと） |
| 代表企業：  関連企業１：  関連企業２：  関連企業３： |
| 5．大阪産業技術研究所に求めるサポート |
| ・  ・  ・  ・ |
| 6．利用を考えている支援メニュー（参考）　選択 |
| 性能評価（誘電特性）　性能評価（電気・電子特性）　性能評価（その他）  物性評価（機械的性質）　物性評価（熱的性質）　物性評価（その他）  組成・成分分析　構造解析　組織観察　表面分析　環境試験　その他計測・測定  受託研究（開発研究型）受託研究（試験分析型）受託研究（機器装置使用発展型） |
| 7.この事業成果の波及効果、市場への波及効果、イノベーションへの可能性 |
| ・自社事業への影響  ・社会への影響（地元経済、日本経済、万博まで、万博以後、もっと先） |
| 8．さらなる展開に必要と考えていること（興味のある外部資金、参加プロジェクトなど） |
|  |